

2014年3月期 第2四半期 決算説明会



サンケン電気株式会社

2013年11月7日

2013年度 第2四半期 連結業績

(単位: 億円)

	12年度	13年度		前年 同期比 (%)	13年5月 公表値	達成率 (%)
	上期	1Q	2Q			
売上高	624	321	365	+9.9	687	99.9
デバイス	473	261	284	+15.2	544	100.2
CCFL	6	1	1	-66.7	2	100.0
PM	83	36	44	-3.6	72	111.1
PS	61	23	37	-1.6	69	87.0
営業利益	19	11	16	+42.1	29	93.1
経常利益	12	8	14	+83.3	22	100.0
当期純利益	4	23	6	+625.0	10	290.0

※ 前年同期比は本表に示した億円単位の数値から算出
 当期純利益は繰延税金資産計上に伴う法人税等調整額△20億円を含む

2013年度 通期業績 予想

(億円)

	12年度 実績			13年度 予想			通期増減	
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	金額	率 (%)
売上高	624	640	1,264	686	776	1,462	+198	+15.7
デバイス	473	484	957	545	605	1,150	+193	+20.2
CCFL	6	3	9	2	2	4	-5	-55.6
PM	83	60	143	80	70	150	+7	+4.9
PS	61	94	155	60	98	158	+3	+1.9
営業利益	19	27	46	27	59	86	40	+87.0
経常利益	12	28	40	22	50	72	32	+80.0
当期純利益	4	20	23	29	38	67	44	+191.3

・ 為替レート: 93円/US\$

通期業績予想の修正

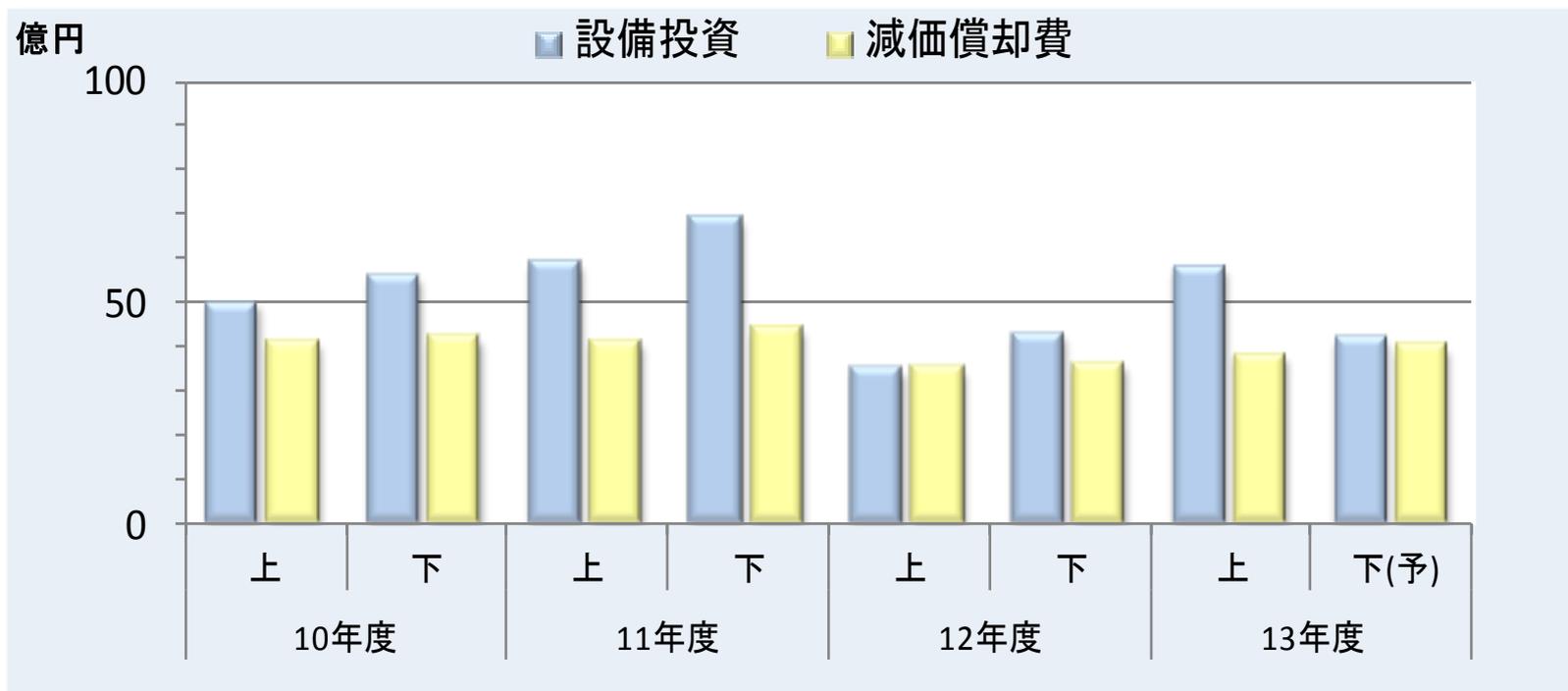
(億円)

	5月 公表	今回 公表値			修正幅	
	通期	上期	下期	通期	金額	率
売上高	1,462	686	776	1,462	-	-
デバイス	1,150	545	605	1,150	-	-
CCFL	4	2	2	4	-	-
PM	150	80	70	150	-	-
PS	158	60	98	158	-	-
営業利益	86	27	59	86	-	-
経常利益	72	22	50	72	-	-
当期純利益	47	29	38	67	+20	42.6%

- 第1四半期末に、北米統括会社において繰延税金資産を計上したことに伴う法人税等調整額△20億円を計上したことによる修正。
- その他の事項は、為替の前提を含め、変更なし。



設備投資・減価償却費



13年度 設備投資 100億円 (国内40)、減価償却費 80億円 (国内45)

国内	海外
石川 : 車載・白物向け増産投資	PSL : FabⅢ 8インチ フェーズ1前倒し
山形 : 外観検査装置、IGBTレーザーアニール	大連 : デバイス後工程 増強
福島 : メジャー工程増強、LED照明	SKI : 車載ライン
	AMPI: センサー増産投資

将来に関する記述についての注意事項

この資料に記載されている当社及び当社グループに関する業績見通し、計画、方針、戦略、目標、予定、判断、認識などのうち既に確定した事実でない記述は、将来に関する記述です。これら将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報と合理的と判断する前提を基礎として作成したものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいます。従って、実際の業績は、これらのリスク、不確実性、その他の要因により、業績見通しと大きく異なる可能性があります。また、当社は、適用法令の要件に服する場合を除き、業績見通しの見直しを含め、将来に関する記述を更新あるいは修正して公表する義務を負うものではありません。

当社が属するエレクトロニクス業界は、常に急激な変化に晒されていますが、当社の業績や財産に重大な影響を与えるリスク、不確実性、その他の要因には、(1) 経済環境、市場・需給動向、競争状態、(2) 為替レートの変動、(3) 技術進化への追従の成否、(4) 原材料の高騰あるいは調達難、(5) 各国・地域における法制度の変更あるいは社会情勢の急変、(6) 偶発事象の発生などがありますが、これらに限定されるものではありません。